

STEP!



宇美町立宇美南中学校
第2学年通信 第3号
文責 浦邊美穂
令和8年5月14日(木)

土曜参観がありました

4月25日の土曜参観で、「尊重」をテーマに道徳の授業を行いました。尊重とは、相手の意見を聞き入れるだけではなく、自分の意見を伝えて、バランスをとることが大切だということについて考えました。今年は、どの学年もたくさんの保護者の方がお見えになったこともあり、多くの生徒の皆さんの少し照れたような表情が印象的でした。



9日(土) 草取りボランティアがありました

30人以上の2年生が参加してくれました。部活動生徒の参加が多い中、「部活動がないけど来ました」「時間があつたので来ました」と、わざわざボランティアのためだけに来た人もいました。森下先生は、2年生のボランティア精神にびっくりしていました。みんなの優しい気持ちがとてもうれしいですね。



いよいよ体育会本番!

ゴールデンウィーク前にチーム結団式があり、連休後は本格的に練習がスタートしました。保健体育の授業とは違い、全体練習になるとか



け声が小さくなったり、ダンスが遠慮がちになったりする2年生でしたが、練習を重ねるごとに動きが良くなってきました。また、体育会練習後の授業では、切り替えが早く、漢字テストや英語の暗記テストに必死で取り組みました。保健体育の授業では、バトンパスが上達するように時間いっぱい、熱心に研究する姿が見られ、大久保先生は「来年はさらにバトンパスの時間をたくさんとって練習させたい」と感動していました。

13日(水)には、リハーサルがありました。開会式では校長先生から、「日頃から大切にしてほしいものにあいさつがあります。あいさつの力は、全ての根底にあり、人の成長を助けます。まずは大きな声であいさつをすることを意識しましょう。そして今日のリハーサルでは、一生懸命を貫いてください。がんばり過ぎるのはよくありませんが、ぜひ皆さんの一生懸命な姿を今日は見せてください。」とお話がありました。少し心配になるほどの快晴の中、水分補給に気をつけながら、3年生を中心にリハーサルが進みました。3年生の気迫に刺激を受けてか、2年生も元気な声と笑顔が出てきました。特に、ダンスを楽しそうに踊っている人の姿はすてきでした。笑顔は、見ている人を本当に「ハッピー」にする力をもっています。この笑顔がどんどん増えるといいですね。大きな事故もなく無事にリハサルを終えることができました。閉会式では生徒会長の松隈さんが「今までのどの練習よりも声が出ていて素晴らしいです。」と話していました。皆さんは、自分なりの全力を貫くことができたでしょうか。まだ、ちょっと力を出し切れなかった人は、本番に向けてモチベーションを上げていきましょう。いよいよ、今週末は本番です。これまで練習した成果を最大限に発揮してください。そして、最後は南中の全員が、「全力でがんばった!」「本当に楽しかった!」と思える最高の体育会にしましょう。

